



直方市のあゆみに ニタッチニ



- 1926年(大正15年)
 - 11月 直方町、福地村、下境村、頓野村、新入村の1町4村が合併、新直方町が誕生
- 1931年(昭和6年)
 - 1月 市制施行/第1回市議会議員選挙
- 1933年(昭和8年)
 - 4月 直方商工会議所の設立に認可
- 1935年(昭和10年)
 - 6月 遠賀川大洪水
- 1937年(昭和12年)
 - 1月 天神橋(鉄筋コンクリート)が完成
- 1941年(昭和16年)
 - 6月 遠賀川大洪水
- 1947年(昭和22年)
 - 9月 直方市消防団を結成
- 1948年(昭和23年)
 - 3月 直方市消防署を設置
- 1949年(昭和24年)
 - 5月 昭和天皇が、直方北小学校、筑豊鉱山学校、技術試験場などを視察される
- 1950年(昭和25年)
 - 11月 直方市社会福祉協議会創立
- 1951年(昭和26年)
 - 5月 竜王峡キャンプ村がはじまる
- 1953年(昭和28年)
 - 6月 遠賀川大洪水
- 1955年(昭和30年)
 - 3月 植木町を編入
 - 5月 直方青年会議所が発足
- 1958年(昭和33年)
 - 8月 小竹町赤地の一部を編入
 - 10月 「直方日若踊」が県の無形文化財に、「建武の板碑」「梵字曼陀羅碑」が県の有形文化財に指定される
- 1959年(昭和34年)
 - 4月 「五日市」がはじまる
 - 9月 筑豊電鉄が木屋瀬～直方間開通
 - 10月 御館橋が完成
- 1961年(昭和36年)
 - 4月 「植木三申踊り」が県の無形文化財に指定
- 1962年(昭和37年)
 - 4月 「工場誘致条例」を施行
- 1964年(昭和39年)
 - 9月 東京オリンピックの聖火リレーが通る/直方鉄工青年会が発足
 - 10月 誘致企業第1号、大石産業の建設はじまる
- 1965年(昭和40年)
 - 4月 日の出大橋が完成
- 1966年(昭和41年)
 - 3月 暴力追放都市を宣言
- 1967年(昭和42年)
 - 10月 明神池工場団地が完成/中泉工場団地の第2期造成工事が完成
- 1968年(昭和43年)
 - 5月 篠栗線開通、直方～博多間が1時間20分となる
- 1969年(昭和44年)
 - 1月 永満寺工業団地が完成
- 1970年(昭和45年)
 - 4月 遠賀川サイクリング専用道路が開通(直方～飯塚)
- 1972年(昭和47年)
 - 10月 福智山系一帯が北九州国定公園に指定される
- 1973年(昭和48年)
 - 1月 直方工業団地が完成
- 1975年(昭和50年)
 - 4月 市の木は「泰山木」に、市の花「水仙」と「カンナ」に決定
- 1977年(昭和52年)
 - 4月 市内41地区ステーション方式によるゴミの週2回収集を開始
- 1979年(昭和54年)
 - 6月 集中豪雨で大きな被害
 - 9月 古高取焼内ヶ磯窯跡発掘調査を開始



御巡幸記念写真



直方日若踊



梵字曼陀羅碑



植木三申踊り



内ヶ磯窯跡

- 1980年(昭和55年)
 - 1月 須崎神社の飛び石「世界最古のいん石」か、とマスコミをにぎわす
- 1981年(昭和56年)
 - 10月 市民憲章を制定
市政施行50周年を祝う
- 1983年(昭和58年)
 - 8月 東助六橋が完成
- 1985年(昭和60年)
 - 5月 中小企業大学校直方校が開校
- 1986年(昭和61年)
 - 7月 鷹取城跡発掘調査を開始
- 1989年(平成元年)
 - 10月 平成筑豊鉄道が開業、直方駅開業
 - 12月 「情報公開条例」を制定
- 1991年(平成3年)
 - 4月 直方市シルバー人材センター発足
- 1996年(平成8年)
 - 3月 直方市花の都市宣言/福智山ろく花公園がオープン
 - 4月 水町遺跡を直方市史跡に指定/直方市自治区長連合会が発足
- 1997年(平成9年)
 - 4月 のおがたチューリップフェスタがはじまる
 - 6月 「直方市個人情報保護条例」施行
- 1998年(平成10年)
 - 2月 ごみの有料指定袋制を実施
- 1999年(平成11年)
 - 3月 植木桜つつみ公園がオープン
 - 4月 水町遺跡公園がオープン/直方歳時館がオープン
 - 7月 のおがた夏まつりが開始
- 2000年(平成12年)
 - 5月 大関魁皇間が初優勝
- 2001年(平成13年)
 - 4月 直方谷尾美術館がオープン
 - 7月 新図書館がオープン
 - 10月 JR九州福北ゆたか線の電化開業
- 2002年(平成14年)
 - 4月 ADOX福岡(直轄産業振興センター)がオープン
- 2003年(平成15年)
 - 2月 ゆたか橋が開通
 - 3月 菜の花大橋が開通
- 2004年(平成16年)
 - 2月 福智山ダムが完成
- 2006年(平成18年)
 - 10月 植木桜つつみ公園パークゴルフ場オープン
- 2008年(平成20年)
 - 7月 パブリックコメント制度開始
- 2009年(平成21年)
 - 7月 「直方市暴力団等追放推進条例」施行
- 2010年(平成22年)
 - 7月 上頓野産業団地分譲開始
 - 11月 「直方焼きスバ」を地域のB級グルメに認定
- 2011年(平成23年)
 - 4月 新直方駅舎が移転新築
- 2013年(平成25年)
 - 3月 十一観音像(下新入)県有形指定文化財に指定
 - 12月 殿町古町の建造物8棟が登録有形文化財に登録
- 2014年(平成26年)
 - 1月 直方市観光物産協会設立
 - 10月 大関魁皇像 JR直方駅前建立
- 2018年(平成30年)
 - 10月 筑豊石炭鉱業組合直方会館(現石炭記念館)及び救護練習所模擬坑道が国指定史跡に
- 2019年(令和元年)
 - 9月 地方版IoT推進ラボに選定
 - 11月 直方北九州自転車道開通
 - 九州大学と連携協定締結「新国富指標」を活かしたまちづくり
- 2020年(令和2年)
 - 6月 直方駅前公園完成
 - 7月 筑豊文庫資料室完成
 - 7月 日本郵便株式会社との包括連携協定
 - 8月 大塚製薬との包括連携協定
- 2021年(令和3年)
 - 1月 明治安田生命相互株式会社と包括連携に関する協定を締結
 - 7月 アドバンテックテクノロジーズ株式会社との遠隔監視制御型樋門管理システムの共同研究開発に関する協定書
 - 10月 ワンヘルス推進宣言
 - 12月 ZVCJapan株式会社とデジタルトランスフォーメーション推進に向けた連携協定締結
- 2022年(令和4年)
 - 2月 ゼロカーボンシティ宣言
 - 4月 脱炭素先行地域に選定
 - 5月 SDGs未来都市に選定
 - 8月 市内全中学校で選択方式から全員給食に
 - 11月 のおがたベースがオープン
- 2023年(令和5年)
 - 4月 多世代交流スペースここっちゃんがオープン
 - 5月 「ノーコード宣言シティ」宣言 ～自治体第1号に認定～
 - 6月 「福智山ろく花公園」を福岡県ワンヘルス啓発施設第3号に認定



のおがたチューリップフェスタ



上頓野産業団地



JR直方駅前広場

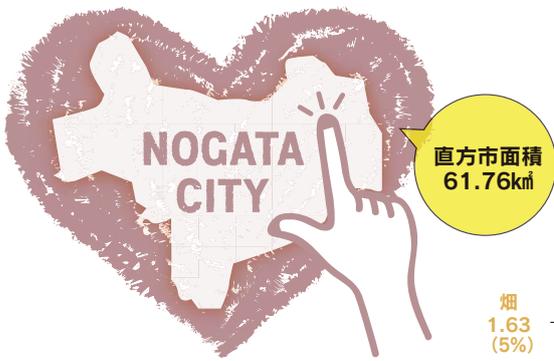


大関魁皇像



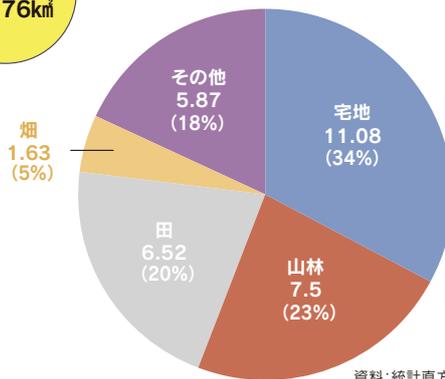
「新国富指標」を活用したまちづくりに関する連携協定締結式





Dataに タッチ

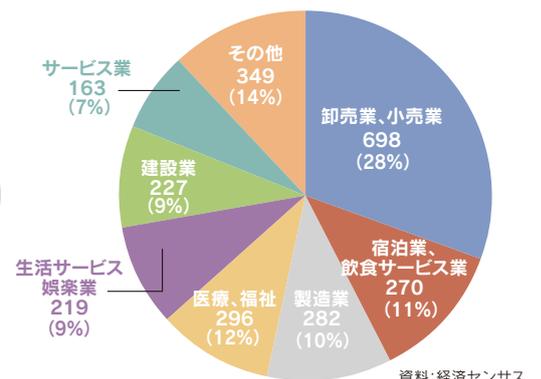
民有地面積の割合 (2022年1月1日現在)



総面積
32.6km²

資料: 統計直方

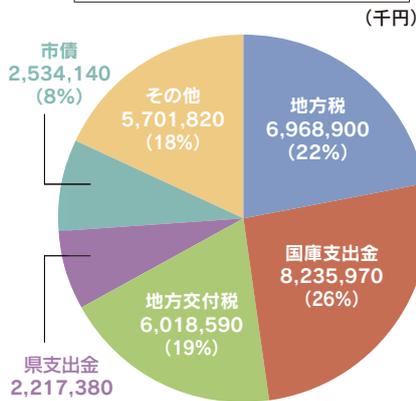
産業別事業所数 (2021年、民営)



合計事業所数
2,504所

資料: 経済センサス

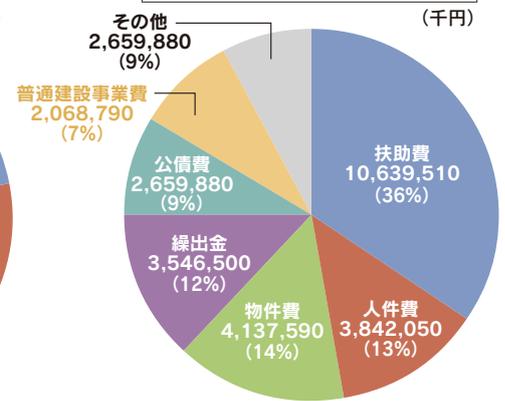
一般会計財源別歳入 決算額の内訳 (2021年度)



歳入総額
316億7,680万円

(千円)

一般会計性質別歳出 決算額の内訳 (2021年度)



歳出総額
295億5,420万円

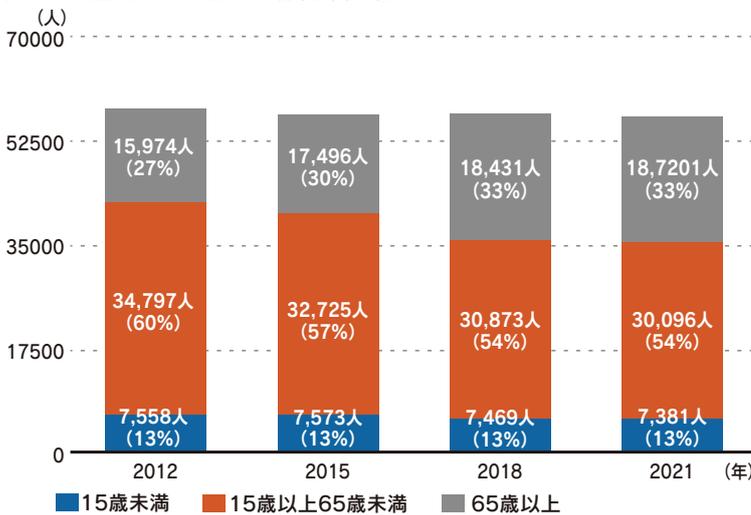
(千円)



《財政指標》

年度	標準財政規模	経常収支比率	財政力指数 (単年度)	財政力指数 (3年平均)	実質公債費比率	財政調整基金 (一般会計)	地方債現在高 (一般会計)
2022	13,560,395千円	90.60%	0.55	0.556	6.4%	4,635,926千円	23,952,026千円

《年齢3区分人口推移》 各年3月末現在



※住民基本台帳に基づく。2013年以降は外国人も含む。

《人口・世帯》

2024年1月末日現在

人口	55,121人
世帯数	27,644世帯



市勢要覧2024
デジタル版はこちらから



焼きスパマン

焼きそばを広めるために生まれた、ご当地グルメキャラクター。